

コウノトリ



毎週月曜日更新

カタカタ通信

第65号

「コウノトリの巣作り」

2023年3月13日

前回は、巣材のお話ですが、今回は巣作りの紹介です。

野生のコウノトリは、大きな松の木の上などに巣をつくります。天空の里の場合、昨年までは飼育スペースに2つの巣台を用意していました。ただ花（♀）は、エサやりパイプの板の上に巣材を集めていました。そこで今年は、その板の上を少し大きく作り直して3つの巣台を用意しています。

観察していると、空（♂）は手前の四角い巣台を好み、花（♀）はエサやりパイプの巣台を好んでいるようです。空は、せっせと四角い巣台の方に巣材のチガヤを運び、すり鉢状に整えてからよく座っています。花がエサやりパイプの巣台にいる時だけ、空も花のもとへ巣材を運んでいますが、花がいなくなると元通りです。空と花は普段すごく仲良しで、レディーファーストなのに巣を選ぶのは頑固な空です。次回は、抱卵の話ができると祈っています。



エサやりパイプの巣台



四角い巣台に巣材を運ぶ空



巣材用に枝も用意しています

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：しみじい